

## 第630回番組審議会報告

2018年7月3日開催

### ■出席委員

佐藤卓己委員長 佐藤友美子副委員長 今井美樹委員 砂間裕之委員  
太平信恵委員 津村記久子委員（書面） 東野博昭委員 細見良行委員

### ■毎日放送出席者

三村社長 梅本専務 木田常務 浜田取締役  
中村制作局長 森プロデューサー  
高山コンプライアンス室長 菅野番組審議会事務局長

### ◆議題

テレビ番組「スタジオに絶対来られないスゴイ人」

（2018年6月1日（金）24：20～25：20放送）

について意見交換した。

### 【各委員の主な意見は次の通り】

- \* 35歳未満の若い制作者が「大阪には来てもらえそうにない人を中継で結んで新機軸のバラエティ番組を作ろう」という企画の第2回ということだが、今回の番組からは「スタジオに絶対来られないスゴイ人」という要素を感じられなかった。
- \* 日本三大秘境の一つと言われる宮崎県椎葉村の大家族のお父さん。八丈島のキャバクラ嬢さん。千葉県の森で熊を愛するあまり木彫りの熊をチェーンソーで彫り続けている、通称「熊彫り仙人」さん。取材されていた中継先の素人出演者の3人のそれぞれの生きざまはすごく面白かった。生番組でやったらいいと思う。
- \* 放送は深夜なのに番組に出てくるのはお昼のシーンというところに違和感を感じた。
- \* 対象が若い年齢層のせいか、テレビを見ていて、画面が変わり過ぎて目が疲れた。スタジオ以外に中継先のモニターが四つあるうえに、モニターの映像それぞれが動いていた。アナログ世代はちょっとついていけない。

- \*この番組のよさは、東野幸治さんと浅越ゴエさんの2人の中継回しがめちゃくちゃ上手というところに尽きる。素人出演者のいじり方とか、機材のトラブルのフォローの仕方とかもテクニシャンだと思う。
- \*実は「テディベア」を日本に紹介したという、すごい実績がある「熊彫り仙人」や20組のカップルが誕生したという八丈島のキャバクラ店の話をもっと聞きたかった。
- \*僻地の大家族の話は細かいところが気になった。
- \*僻地に住んでいる人はシリーズ化してまたやって欲しい。
- \*楽屋中継で若手芸人がたくさん出ていたが、グダグダ感ばかりで面白くなかった。
- \*中継先の紹介の合間に一発屋芸人の楽屋なども挟んでいた。「これは必要か?」と思いつつもやっぱり笑ってしまったので、いるのかいないのかよくわからない部分も含めて面白かった。
- \*タイトルに「スゴイ人」とカタカナで書いているので、本当にすごい人ばかりではないのは予想できた。ユニークな素人さんを2人くらい厳選して、もっと根掘り葉掘り取材すれば、より面白い番組になったのでは。

#### 【番組制作者側の説明、質問への回答】

- \*この番組は、毎日放送がある大阪には呼びにくい人を中継先でつかまえて話を聞こうというもの。昨年末に放送された初回では、仮想通貨で大儲けをした“スゴイ人”が出演した。今回はレギュラー化できるものを目指すという命題があり、考えた結果「僻地に住む人」というのが中心の企画になった。
- \*いずれ生放送でやりたいと思っているが、中継機器の安定性にまだ不安があって実現できていない。今回の収録の際も中継先の一部回線が落ちるといったトラブルがあった。
- \*若手芸人の楽屋は不要じゃないと言われるが、あれが面白くないという意見は受け入れ難い。面白いと思ってくれる世代もある。
- \*今後、同様の企画をする際にはタイトルは変えようと思う。

以上